

ゼロカーボン型ビジネス ～興和工業の小水力発電への挑戦～

「2050年までに脱炭素社会の実現をめざす」

昨年11月の臨時国会で、2050年までに脱炭素社会を目指すという大きな目標が国として掲げられました。企業にとって避けて通れない課題でもあります。本例会では、会員経営社の実践報告を通して①ゼロカーボン型ビジネスを知る機会にする ②自社での取り組みを考える契機とすることをめざし、多くの方のご参加をお待ちしております！

>>決して平たんではなかった小水力発電への取り組みはなぜ始まったのか。登別温泉地区で「地熱発電理解促進事業」に参加するなど再生エネルギーへの問題意識を深める中、同友会で小野氏と出会うくく



鈴木 高士氏
興和工業(株) 代表取締役

本社:登別市、設立1965年、資本金5,000万円、社員数26名、年商4億円、強化プラスチック製品製造業・FRP製薬品タンク類制作他。同友会入会1978年、2021年設立のゼロカーボン北海道研究会代表。



小野 尚弘氏
(株)大地とエネルギー総合研究所 代表取締役

本社:札幌市、設立2012年、資本金800万円、社員数2名、小水力・地熱・バイオマス等再生可能エネルギーの開発。同友会入会2012年、ゼロカーボン北海道研究会副代表。

報告者

日時

6/23(木)18:30~20:30

会場

登別商工会議所 3F 会議室
(登別市中央町5丁目6-1 裏手に駐車場有)

参加費

1,000円 (ZOOM参加の方は後日ご請求)
※ZOOMの方も当日キャンセルは全額いただきます

<プログラム>

18:30 開会・開会挨拶・主旨説明

18:35 報告

質問 Time

20:10 アンケート記入・企画PR

20:20 まとめ・閉会挨拶

20:30 閉会・撤収